第 18 巻 1 号（No.673） ニューイヤーズ・イブ礼拝 2022 年 12 月 31 日～2023 年 1 月 1 日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

2022 年 12 月 31 日 21:00 年末礼拝

21:00 賛美と祈りの集会
23:00 宣言文宣言、悔い改めと感謝の祈り

2023 年 1 月 1 日 0:00 新年礼拝

黙祷 2コリント 5:17 ・・・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13番 天には御使
交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 67番
使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40番 輝く日を仰ぐとき
礼拝のための祈り ・・・・・・・・川合牧師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 210番 主イエスに罪をゆるされて
聖餐式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・新年最初に口に入れる食物を感謝をもって頂きましょう
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・・ メタモルフォーの年(2 コリント 3:16-18)
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ The Holy City (歌詞は以下)
幸せと成功の宣言文 ・・・・ 会衆一同
捧げものの感謝の祈り ・・・パスター
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター
*祝福のあいさつ ・・・・・・・・賛美： ヤコブの祝福

賛美 The Holy City「聖なる都」

われは ゆめ見ぬ とわのみやこ はるかなエルサレム、聖なるまち
みやの鐘なり、子らうたえば みつかいの声、空にひびく
みつかいの声 空にひびく
エルサレム、エルサレム、迎えまつれ ホザナ、たたえて、主なる神を

やがて夢かわり、人影なく ホザナの声も 今は絶えぬ
つめたき風ふき、日もかげりて さびしき丘に立つ十字架の影
さびしき丘に立つ十字架の影
エルサレム、エルサレム、天使はうとう ホザナ、さかえは神にあれと

ふたたび新しき地ひらけて、海のほとりに聖なるまち
み神のひかりは てりかがやき すべての民に 門（かど）を開く
罪ふかきわれも 招かれたり これこそ エルサレム とわのみやこ
これこそ エルサレム とわのみやこ
エルサレム エルサレム うたえ高く ホザナ さかえは 神にあれと
ホザナ さかえは 神にあれと

メッセージ概要

22 年暮れから示され続けている一連の言葉群がある。反転、逆転、変貌、反撃、覆し、ひっくり返し・・・。古い上着を脱ぎ捨て、全く新しいものを着る。防戦から攻勢に転じる。世の医者が 12 年治せなかった病が完治する。38 年も寂しく病の床にあった人が一瞬で癒やされ、床を担いで歩き出す。生まれつき足が萎えていた 40 歳の人が一瞬で癒やされ、跳んだりはねたりしながら、憧れていた神殿に入って礼拝する。これらは、私達の主イエス様が実際に為された事で、私達に対して為される事である。主こそ、逆転の主である。死をいのちに、呪いを祝福に、弱い者を強いものに、貧しい者を富む者に「逆転」させられる。これらを一言で表すギリシア語が「メタモルフォー」である。メタモルフォーを多く体験するこの新年でありますように！

そのためには、主には、全てがおできになると信じ、今までの人生で培ってきた思い込みや固定概念というバリヤを破る必要がある。その向こうには、限りない自由、開放、無限の可能性が、天のように開けた世界がある。『*しかし**主に向く時**には、その覆いは取り除かれる。主は霊である。そして、**主の霊のあるところには、自由がある**。私達は皆、顔覆いなしに、主の栄光を鏡に映すように見つつ、栄光から栄光へと、**主と同じ姿に「変えられていく（メタモルフォー）**」。これは**霊なる主の働きによる**のである。』(2 コリント 3:16-18)

メタモルフォーとは、変貌山において、主の姿や形が全く変わった、あの「変貌」である。その時、主の顔は太陽のように輝き、御衣は、世のさらし屋では到底できないほど白く輝いた(マルコ 9:3)。主の霊に浸しこまれるなら、日々メタモルフォーして行く。世のさらし屋で消せない汚れはきれいに消えて白く輝き、世の医者では治せない病も癒やされ、臆病だった心は勇士の心にされる。だから主の霊を求めるべきである！

新幹線と衝突すると体がばらばらになってしまうように、主の霊が圧倒的に臨むなら、自分の意固地な感情、悲しさ、卑屈さ、恐れ、不安、絶望といった、主のものでない感覚は、ちりぢりばらばらにされる。そして、主の「わたしの子よ！」という愛に溢れた意図に圧倒され、細胞の隅々にまで浸透し、神の子にされたという確信によってどんな状況でも揺るぎない平安、喜びが来、そしてどんな事でも主にあって熱心になれる。

神様の方法は、いつもそうだ。神様が神の国を立てあげる時、**力が無い小さい者を、力ある者に反転させ、何もできない人、絶望している人を、主の力で充満した者に逆転させて用いて下さり**、私達を通して、イエス様のビジョン行わせて下さる。イエス様は、私達が考え出すビジョンに力添えするお方ではない。私達をイエス様のビジョンの中へと入れ、揺るぎない神の子に引き上げて行って下さる。イエス様に招かれ、イエス様に建て上げられて行くからには、立ちはだかるものがゴリヤテであろうと、どんな病や貧困、また不可能に思える事であろうと、全き平安の内に導かれていく。イエス様が平安の息を吹きかけられたからだ。

しかし、せっかく油注ぎを受けても、取り上げられてしまう人もいる。サウルがそうだった。サウルから神の霊が離れると、彼は凡人になってしまい、自分の王座を固持するあまり、あれこれもがいて悪を重ね、恐れ悩んだ挙げ句、死んでしまった。もし神の霊が無いなら、凡人となって、悩みに悩んで命を終えるしか無い。神の霊とは接点なしに人生を終える人とは、自分の思いを世に嵌めたまま、思いを刷新しない人である。

『***この世の鋳型にはめ込まれてはいけません**。かえって、あなたがたは、何が神の御心か、すなわち、何が良いことで神に喜ばれ完全かを**識別**するために、**自分の「思い（ヌース）」の刷新**によって、「**変えられ続けていきなさい**（メタモルフォーの現在受動態命令形）」。』(ローマ 12:2 ギリシャ語新約聖書インタリニア)

私達は、スマホなどを経由して入ってくる、世の側が提供してくる情報、世のスタイル、世が仕掛けてくる「鋳型」に、嵌め込まされてはならない。同化させられてはならない。新しいぶどう酒は、古い皮袋に入れる事はできない。もしそんな事をしたら両方だめになってしまう。私達は、考え方や心構え、意見、決心を刷新し、「新しい皮袋」になるべきである。そうするなら聖霊の新しいぶどう酒に充満され、日々メタモルフォーが推進して行く。たとえ何かが立ちはだかっても、その辺に転がっている石ころ一つで、ダウンさせられる。

全く経験した事の無い領域に入って行く事に、不安を覚えるだろうか。ダビデは、未だかつて経験した事の無いような巨人が立ちはだかっても、主の陣が40日もなぶられた事に、聖なる憤りに充満され、恐れは一切なかった。主の霊に臨まれるなら、恐れも粉微塵になって、主の栄光を表す働きを、何でも出来る！
今までのあらゆる古い覆いを取り除き、あらゆる方面で反転を経験して行く、この新年でありますように！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	11:30 開始
交わり	13～14 時
English Service	14 時半開始

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈祷会	19:00～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:00～

金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 18 巻 1 号　　2022 年 12 月 31 日 ～ 2023 年 1 月 1 日

横浜天声キリスト教会
ニューイヤーズ・イブ礼拝

〒231-0058　　パスター： 林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube